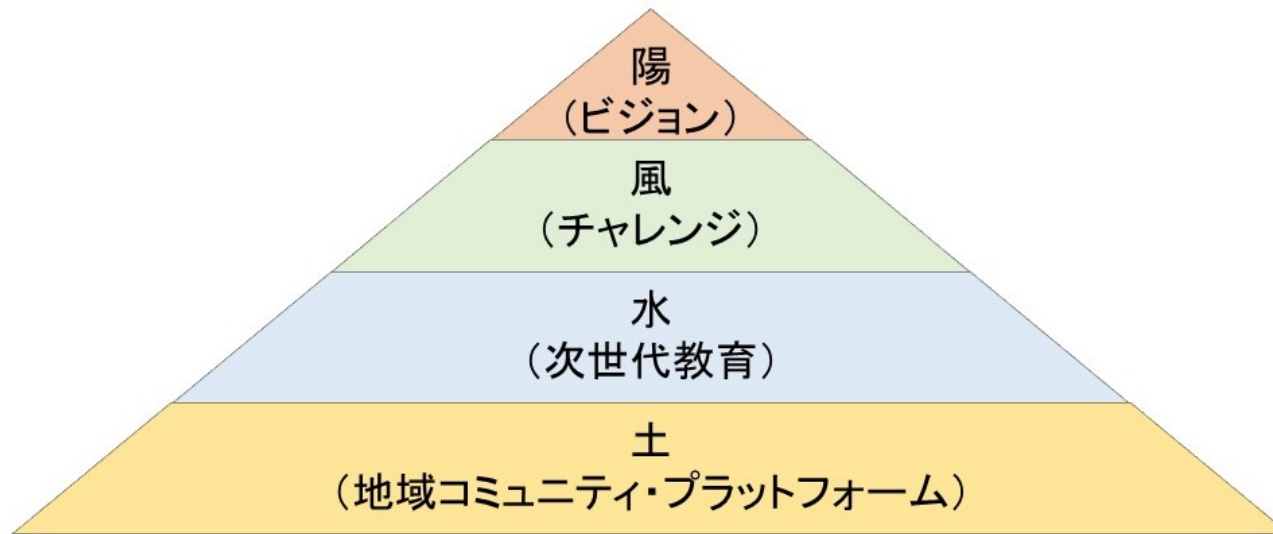


第2分科会（地方創生とDX）

活動計画（案）



（筧裕介『持続可能な地域の作り方ー未来を育む
「人と経済の生態系」のデザイン』英治出版（2019/5/10））

第2分科会代表・加賀山 茂

（名古屋大学・明治学院大学 名誉教授
吉備国際大学知的財産学研究科 特任教授
信山社『法と経営研究』編集共同責任者
一般社団法人 法と経営学会 会長
順正学園・AI活用研究所 副所長）



第2分科会（地方創生とDX）の基本方針

■ 要綱

■ 1. 目的

- コロナ禍で明らかになったのは、住民と自治体の結びつきとDXを利用したデジタルデータの利活用の重要性である。この分科会では、さまざまな自治体におけるDXの現状と課題を考える。

■ 2. 参加者



■ 3. テーマ

- 地方創生とDX, および, 地方創生とSDGs(地域連携のデジタル・プラットフォームの作り方, 次世代教育への貢献策など, 段階に応じて進展する)

■ 4. 期間・規模・回数(案)

- 第1土曜日午後7時～9時(当面Zoom会議)



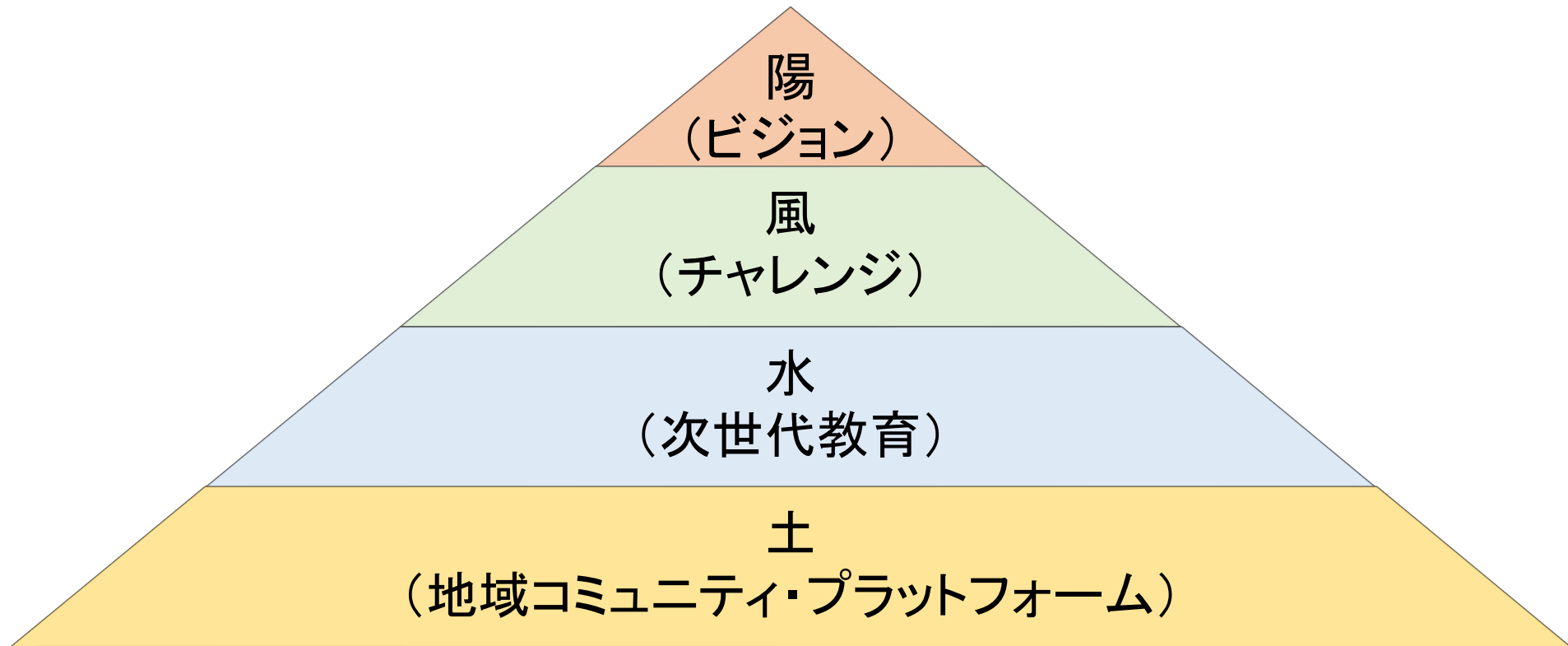
第2分科会（地方創生とDX）の目的

- 1. コミュニティを活性化するため、自らが属する自治体に関するデータ、見本となる事例に関するデータを収集し、全員が共有する。
- 2. 収集したデータをコロナ禍の経験を活かして分析し、SDGsの各項目を実現するための具体的な改革方法等（DX）を検討する。
- 3. その成果を各自が所属する自治体等への提言としてまとめたり、『法と経営研究』に投稿できる論文、研究ノート、コラム、書評等を執筆したりする。
- 以上の目的を実現するために、必要な設備、方法論等についても議論する。

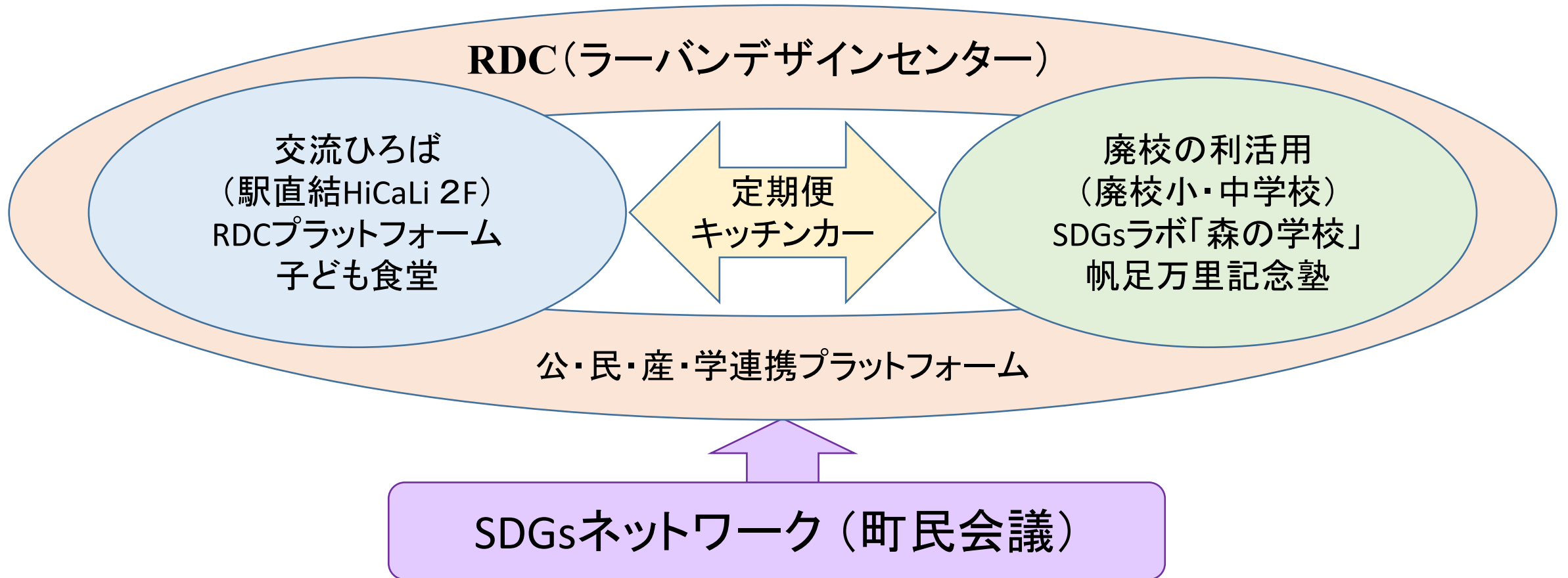


持続可能な地域のための地方創生

(筧裕介『持続可能な地域の作り方ー未来を育む「人と経済の生態系」のデザイン』英治出版(2019/5/10))

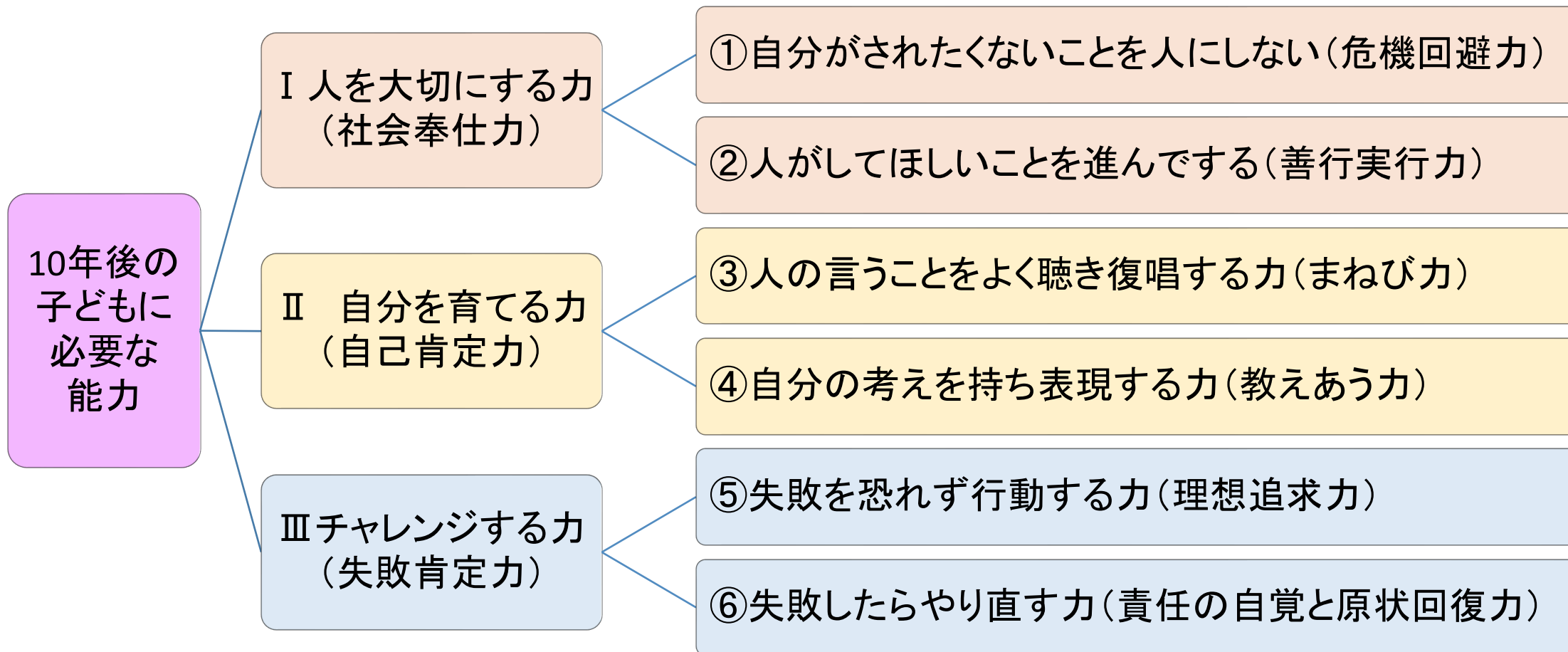


1. SDGsネットワーク

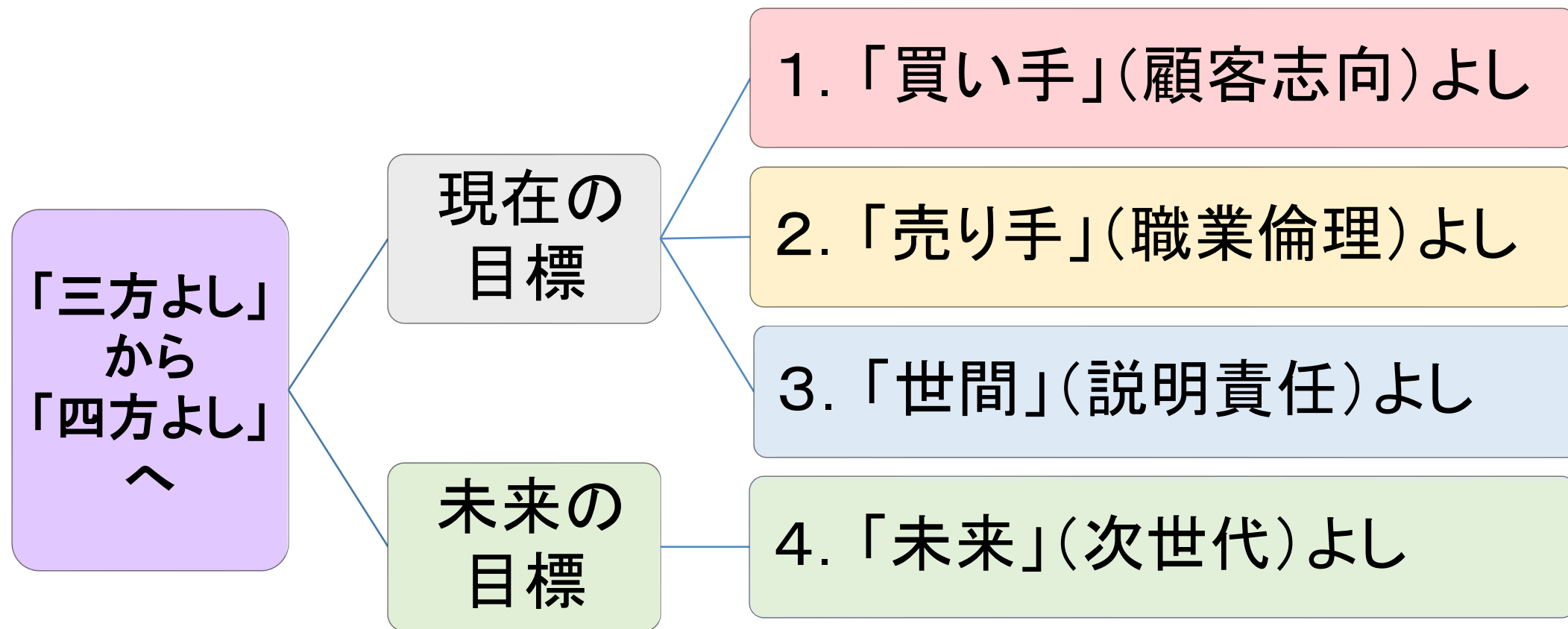


2. 10年後の子どもに必要な能力=大人も同じ

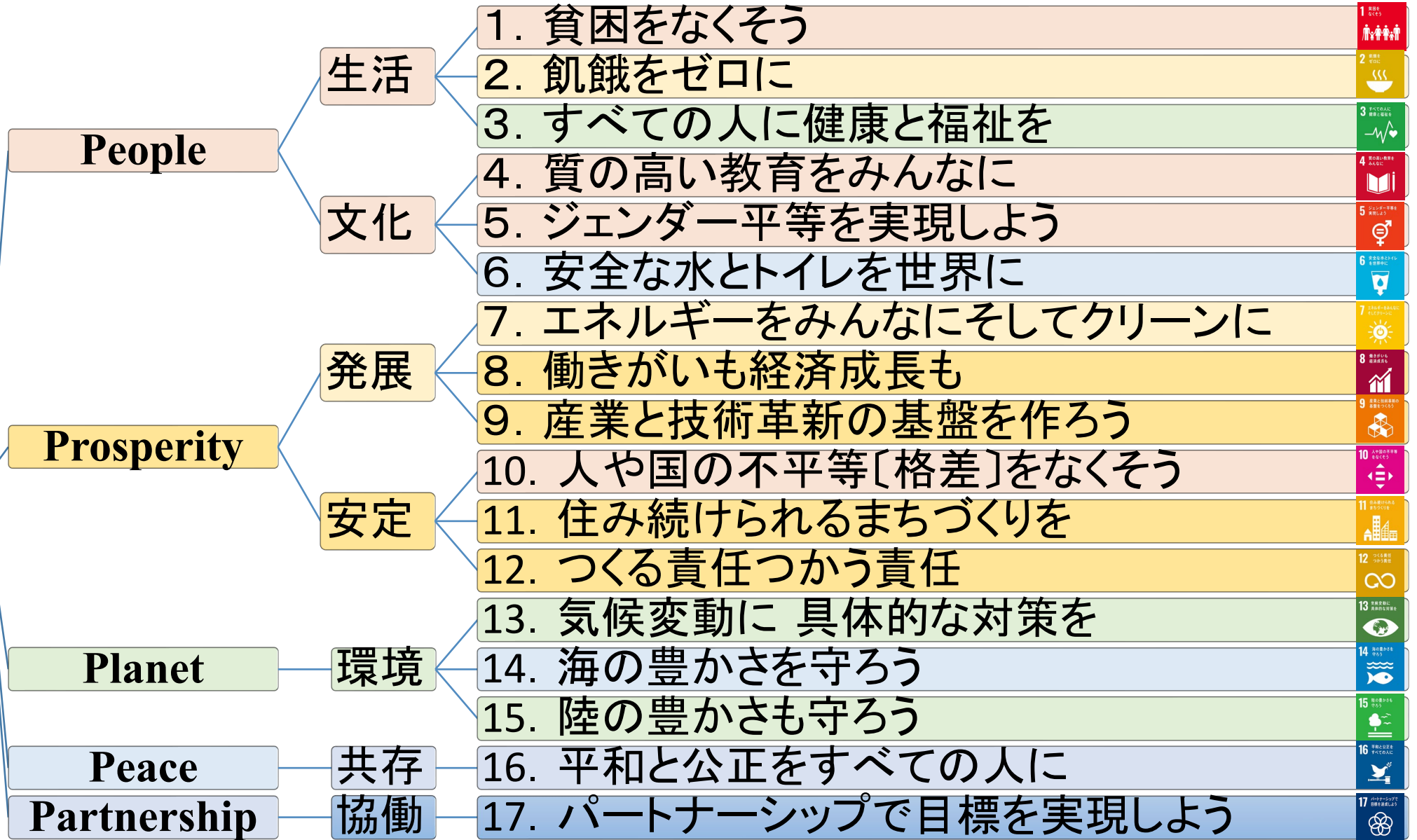
(木村泰子『10年後の子どもに必要な「見えない学力」の育て方』青春出版(2020/11/20)参照)



3. 近江商人の職業倫理(善行)「三方よし」からSDGs(持続的開発目標)の「四方よし」へ








**SDGs
(持続的
開発目標)
の5P
(世界規模
の善行)**










地方創生






地域経済
(納税用地域通貨)

- テレワークの推進, 起業・雇用の創出  
- 大学内・大学発のベンチャー支援 
- 地産地消の推進, 滞納者ゼロのための支援  

地域社会
(教育・健康・文化)

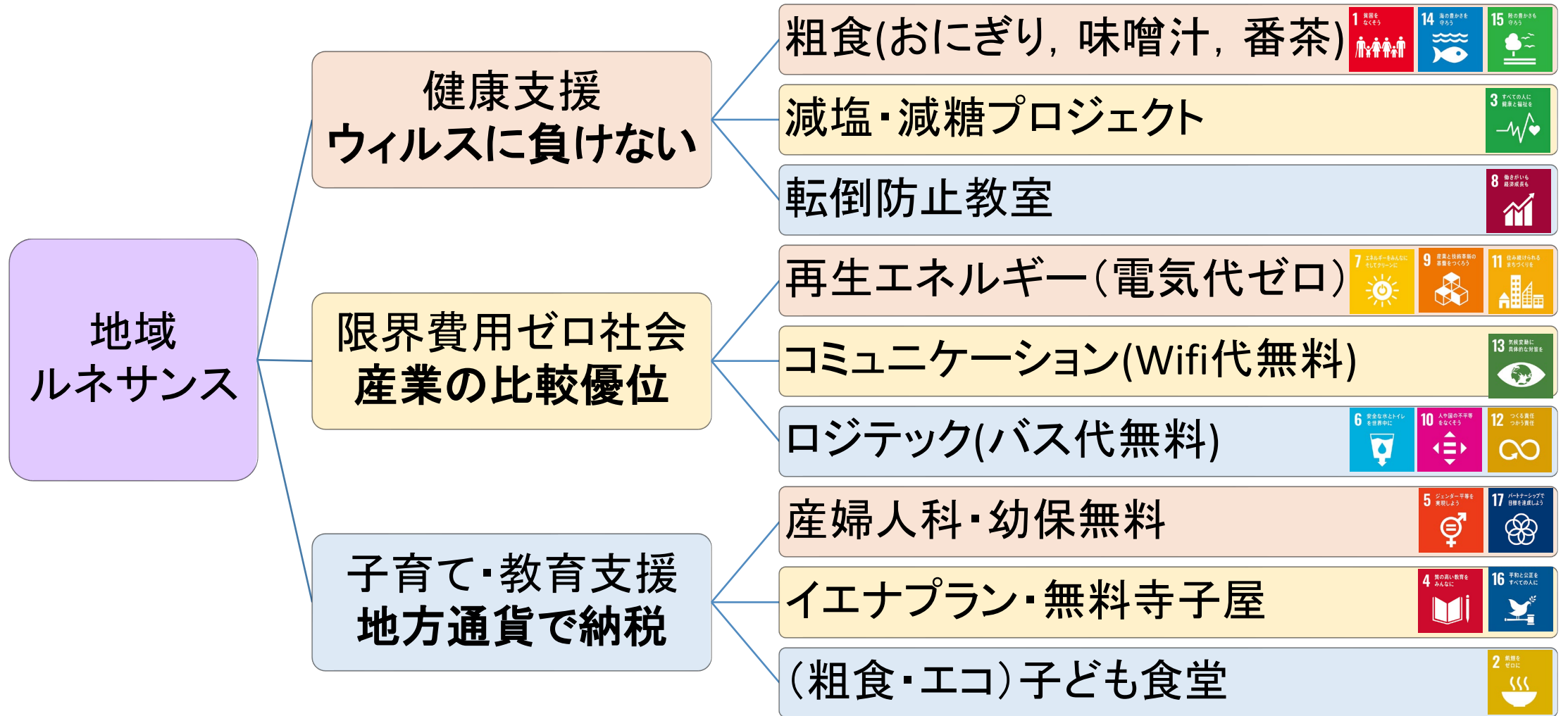
- 子育て教育(イエナプラン)環境の整備  
- 子ども食堂・寺子屋の設立・支援    
- 中心市街地再生・町並み保全, 定住・移住の促進 

地域環境
(限界費用ゼロ)

- 再生可能エネルギーの活用で地球温暖化阻止  
- 生物多様化と狩猟・採集の促進による共存社会へ 
- ごみゼロの促進・緑地の保全  



4. ロータリークラブによる町の再生プロジェクト



参考文献

- ヒトの本質に迫る
 - 岸見一郎『アドラー心理学入門ーよりよい人間関係のために』ベストセラーズ (1999/09)
 - 福岡伸一『できそこないの男たち』光文社新書 (2008/10/20)
 - 福岡伸一『新版 動的平衡1ー生命はなぜそこに宿るのか(生命とは何か)ー』小学館新書 (2017/6/5)
- 法律家の思考方法
 - カイム・ペレルマン(江口三角 訳)『法律家の論理ー新しいレトリック』木鐸社 (1986)
 - 加賀山茂『現代民法 学習法入門』信山社 (2007)
- 人間の尊厳
 - ドナ・ヒックス(ノ・ジェス(監修), ワークス叔悦(訳))『Dignityディグニティ』幻冬舎
 - 大川繁子『92歳の現役保育士が伝えたい親子で幸せになる子育て』実務教育出版 (2019/9/11)
 - 幕内秀夫『子どもをじょうぶにする食事は、時間も手間もかからない』ブックマン社 (2019/10/10)
- オンライン教育
 - 石戸奈々子編『日本のオンライン教育最前線ーアフターコロナの学びを考える』明石書店 (2020/10/1)
- イエナプラン・モンテッソーリ教育
 - リヒテルズ直子『今こそ日本の学校に！ イエナプラン実践ガイドブック』教育開発研究所 (2019/9/1)
 - 伊藤美佳=齋藤恵(マンガ)『マンガでよくわかるモンテッソーリ教育×ハーバード式 子どもの才能の伸ばし方』かんき出版 (2020/2/17)
 - 木村泰子『10年後の子どもに必要な「見えない学力」の育て方』青春出版 (2020/11/20)
- コロナ時代を生き抜く
 - 館岡康雄『利他性の経済学ー支援が必然となる時代へー』新曜社 (2006/4/1)
 - ジェレミー・リフキン(柴田裕之訳)『限界費用ゼロ社会ーモノのインターネットと共有型経済の台頭ー』NHK出版 (2015/10/27)
 - L・ランダル・レイ(中野 剛志=松尾 匡・解説, 島倉 原=鈴木 正徳・訳)『MMT 現代貨幣理論入門』東洋経済新報社 (2019/8/30)
 - 笈裕介『持続可能な地域の作り方ー未来を育む「人と経済の生態系」のデザイン』英治出版 (2019/5/10)
 - 蟹江憲史『SDGs(持続可能な開発目標)』中公新書 (2020/8/20)
 - 南博=稲場雅紀『SDGsー危機の時代の羅針盤』岩波新書 (2020/11/20)

